

■四国地方整備局渇水対策本部の解散について

【河川部】

四国地方では、7月以降の小雨により、早明浦ダム、長安口ダム、大渡ダムが取水制限を実施したことから、8月2日に「四国地方整備局渇水対策本部」を設置しました。

その後、8月末以降前線に伴う降雨があり、順次各ダムで取水制限を解除してきました。

9月4日現在、取水制限を実施しているダムは早明浦ダムのみとなっていました。9月3日からの降雨により早明浦ダムの貯水率が100%まで回復する見込みであることから、9月4日15時をもって吉野川水系吉野川の取水制限は全面解除になりました。

よって、国土交通省四国地方整備局は、8月2日18時に設置した「四国地方整備局渇水対策本部」（本部長：四国地方整備局長 三浦 真紀）を9月4日15時に解散しました。

（渇水対策本部設置日数：34日間）

■平成26年度予算概算要求の概要

平成26年度予算は、我が国がデフレからの早期脱却を図り、防災対策、強い経済、暮らしの安心、地域の活性化等を実現していく上で重要な予算です。

このため、国土交通省においては、被災地の復興に取り組むとともに、防災・減災や老朽化対策を推進し、経済成長や生活向上の大前提である安全・安心の確保を図ります。また、我が国の成長実現に向け、国際競争力の強化、時代の変化に対応・先取りした、新たな経済発展の基盤となる戦略的な取組を展開していきます。

四国地方では、東北地方太平洋沖地震と同様の海溝型地震である南海トラフ巨大地震や台風等により頻発する自然災害に対し、安全・安心の確保に向けて地域と一体となった取り組みが重要です。また、美しい自然、四国遍路に代表される独自の「癒やし」「お接待」の文化と、国際的な競争力を有するナンバーワン企業、オンリーワン企業等、確かな力ある産業等との相乗効果により競争力を発揮し、四国地方全体の連携により自立的な発展を促進する必要があります。

このため、四国地方整備局においては、『地域の強みを活かし、四国地方全体の連携によって自立的に発展する地域づくり』に向けて、必要な社会資本整備を中心に重点的、効率的かつ効果的に推進します。

詳しくは、下記HPをご覧ください。

http://www.skr.mlit.go.jp/infomation/yosanngaiyo26/index_26gaisan.html

■中国地方（島根県）豪雨における四国地方整備局TEC-FORCEの活動について

【企画部】

四国地方整備局では、8月26日、中国地方（島根県）豪雨の被災箇所の迅速な災害復旧を支援するため、支援対策本部を設置し、9月7日までの間、緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）として職員23名を派遣しました。

現地の被害状況調査は、河川班2班、道路班2班体制で、邑南町日貫（ひぬい）地区において行いました。

調査報告書は、9月7日に邑南町長に引渡しを行い、全てのミッションを終えました。

■「海面清掃兼油回収船「美讃」の一般公開について【高松港湾・空港整備事務所】

平成25年7月21日（日）、高松港内のサンポート地区にて海の日イベントの一環として、海面清掃兼油回収船「美讃」の一般公開を行いました。

「美讃」は平成23年12月より先代「わしゅう」にかわって活動している新鋭船で、航行速力の向上や回収コンテナの大容量化等、より効率的な海面浮遊ゴミおよび油の回収が可能となっています。

一般公開では船内公開だけでなく、受付横のテントにおいて港クイズや事業紹介等のパネル展示、海面清掃船の紹介DVD上映なども行い、「美讃」の仕組みや海洋環境保護についてPRしました。

当日は猛暑にもかかわらず約300人の方に来場いただき、普段見ることのできない船体の構造や各種装備を興味深げに見て回られ、ゴミの回収方法などについてたくさんの質問がありました。

来場者の内、200人目の乗船者は岡山から来られていたご家族で、今回の一般公開で海洋環境整備事業を初めて知り、とても勉強になったとのことでした。

また、昨年より行っている船員着用による撮影会も好評で、子どもサイズに直した物も用意しており、たくさんの親子連れが撮影していました。

「美讃」の一般公開は、毎年「海の日」関連行事としてこの時期にサンポート地区にて行っており、当事務所ホームページや広報誌等で開催日をお知らせしますので、今回見られなかった方は、開催日をチェックして来年ぜひご来場下さい。

去年の一般公開の様子について、下記HPに掲載されています。ご覧ください。

<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/takamatsu/main/jigyokouhoushi/179.pdf>

■国営讃岐まんのう公園「コスモスフェスタ」開催について

【香川河川国道事務所公園課】

国営讃岐まんのう公園では、毎年恒例の『コスモスフェスタ』を9月14（土）から11月4日（月・休）まで開催します。

今年は、前年の人気品種に彩りを増やし25品種のコスモスを皆様にお楽しみいただく予定です。9月中旬から「花巡りの丘」では3色のキバナコスモスが見頃を迎えるほか、10月上旬から「花竜の道」、「青竜の谷」で、赤・ピンク・白のセンセーションが見頃に入ります。10月中・下旬には鮮やかな黄色のイエローキャンパスや、八重咲きのダブルクリック各色が見頃を迎え、期間中、園内全体で45万株のコスモスがお楽しみいただけます。

また、10月20日（日）には、アンパンマンバスのほか、ブルドーザーやパワーショベル、スーパーデッキなどの建設機械、消防自動車などが大集合する「はたらく車フェスティバル」、10月26日（土）は、外国人と本格的な仮装やゲームが楽しめる「ハッピーハロウィーン」を開催します。10月27日（日）に開催する「かりんまつり」では、地元まんのう町の伝統芸能披露や特産の食べ物販売などでにぎわいます。

さらに、今年オープンしたさぬきの森では、10月20(日)に「それゆけ！きこり探検隊！」～さぬきの森のキノコづくり体験～、11月24日(日)には収穫祭「さぬきの森の日」など秋をテーマにした森のイベントを開催します。

この秋も、ぜひ、花や自然豊かな国営讃岐まんのう公園『コスモスフェスタ』にお越しください！

- ※ 1. 季節の花情報や旬のイベントの詳細については、国営讃岐まんのう公園ホームページでご確認ください。（<http://www.mannoukouen.go.jp/>）
- ※ 2. イベント期間中の10月13（日）と27日（日）は無料入園日です（但し、いずれの日も駐車料金が別途必要です）。